



(仮称)南区複合庁舎整備に係るワークショップ

# 開催結果について

2025/3 札幌市市民文化局地域振興部区政課

# ワークショップ開催概要

- 計4回のワークショップを開催し、基本方針案を固めることができ、2種類のフロアプランに対する利用者視点でのご意見を把握することができました。

## 第1回

議論テーマ	複合庁舎に期待すること・配慮すべきこと
成果	<ul style="list-style-type: none"><li>複合庁舎全体に関するご意見</li><li>個別の施設に関するご意見</li><li>その他街区全体、慎重な検討が必要な機能へのご意見</li></ul>

## 第2回

議論テーマ	複合庁舎整備のキーワード・コンセプト
成果	<ul style="list-style-type: none"><li>各班によるコンセプト案 例) <b>安心できる安全な庁舎</b>      <b>来たくなる 来なくてもすむでも来ちゃう庁舎</b></li></ul>

### 基本方針案の導出

- 多様な区民に寄り添う庁舎
- 強くてやさしく、安心・安全な庁舎
- 区民が快適に憩える庁舎
- 未来を見据えた多機能な庁舎

## 第3回

議論テーマ	フロアプランA案・B案の良い点、気になった点
成果	<ul style="list-style-type: none"><li>両案に長所・短所やアイデアを確認。</li><li>基本方針案に基づく大切な3つの視点に沿い整理。</li></ul>

## 第4回

議論テーマ	総評
-------	----

# 第1回ワークショップ

- 第1回は、以下の2種類のテーマで意見交換を実施しました。

ワーク1. 新たに整備する複合庁舎に期待すること

ワーク2. 新たに整備する複合庁舎で配慮すべきポイント

# 第1回ワークショップ\_議論の整理 (1/2)

- 第1回ワークショップで得られた、複合庁舎内全体に関するご意見を整理しました。

機能	主な関連するご意見の内容
施設全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るく、窮屈でない快適な施設</li> <li>交流の場、滞留できる場の確保</li> <li>サイン計画をはじめとしたユニバーサルデザイン</li> <li>フロア間移動やお手洗いなどのバリアフリー性</li> <li>来庁者が館内で迷わないための配置や案内</li> </ul>
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害への備え(建物性能、物資の備蓄)</li> </ul>
環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮された施設</li> </ul>
商業系機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>飲食・物販施設の設置</li> </ul>
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>駐車場が広いこと・台数が多いこと</li> <li>駐車場が近いこと</li> <li>駐車場が無料であること</li> <li>地下駐車場や庇付きなど、天候の影響を受けないこと</li> </ul>

機能	主な関連するご意見の内容
区役所 保健センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>来庁者のプライバシーに配慮した配置</li> <li>混雑時でも座って待てる、余裕のある待ち合いスペース</li> <li>ワンストップ窓口</li> <li>目的に応じた行き先や手続き状況の案内</li> <li>相談受付窓口・コンシェルジュ機能</li> <li>窓口間の移動が少ないこと</li> <li>混雑状況に応じた窓口処理能力の向上</li> <li>行政手続きや施設利用予約のオンライン化</li> <li>手続き途中の移動や区役所内外への出入りがしやすい動線</li> </ul>
区民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>鏡張りや防音、楽器など用途別の機能拡充</li> <li>市民利用に柔軟に対応できる貸室</li> <li>軽い運動ができる場所</li> <li>ギャラリー・スタジオ</li> <li>常設ステージや可動席の設置</li> </ul>
図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な利用場面や来館者層を満足させられる図書館</li> <li>静かなところと、にぎやかなところが分かれていること</li> </ul>

# 第1回ワークショップ\_議論の整理 (2/2)

- 以下の機能は、導入が難しい、または、導入には慎重な検討を要すると考えています。  
※ 民間提案により類似の機能が周辺街区に導入される可能性はあります。

主な関連するご意見の内容	市の見解	主な関連するご意見の内容	市の見解
独立したホール・体育館機能	<p>公共施設マネジメントの観点から、面積や機能の拡大は難しく、区民センターはホールや貸室合わせて1,100㎡、うちホールで500㎡程度と考えています。</p> <p>この中で現在の利用者やサークル活動などが継続できるものにする必要があり、専用ホールや専用体育館の設置はできません。</p>	農作物販売、大型スーパー、ドッグラン、ミニシアター、コミュニティガーデン、収穫祭	公共施設として複合庁舎内に整備する考えはありません。A街区を含めた民間提案やエリアマネジメントの取り組みで一部実施される可能性はございます。
プレーパークの設置・存続	<p>プレーパーク(Coミドリ)については、緑小学校跡地が、駅前地区の重要な位置にあること、将来的に周辺市有施設の建替用地として必要と考えられることから、札幌市が保有したまま暫定的に有効活用を行ってきたものであり、新たな施設として設置する計画はありません。</p> <p>現在行われている市内の公園を活用したプレーパーク事業や、各種の体験活動事業を含め、事業展開を検討していくこととしています。</p>	<p>困りごとの相談受付、人材のマッチング</p> <p>駅や交通広場と直結</p> <p>バスや電車を待てる空間があること</p> <p>情報発信、観光案内</p>	<p>市内の10区すべてに、区社会福祉協議会が運営するボランティア活動センターがあり、区内におけるボランティア活動に関する相談・連絡調整・コーディネート等を実施しています。</p> <p>A街区において、導入を検討すべき機能と整理</p>

# 第2回ワークショップ

- 第2回は、複合庁舎整備におけるキーワードの抽出およびコンセプト(キャッチコピー)の考案を実施しました。

計33個の語群から、コンセプトに使用するキーワードを10~20個程度選ぶ

選んだキーワードを組み合わせて、3つ程度のコンセプトを考える

例: キーワード

防災性・安全性

災害への備え

降雨・降雪時の  
使い勝手

コンセプト

降雨・降雪や災害に備えた、  
防災性・安全性の高い庁舎

# 第2回ワークショップ\_議論の整理

- 各グループの考案したコンセプトと、それに至る議論の要点をまとめました。

Aグループ	Bグループ	Cグループ
<p data-bbox="188 289 582 496"><b>多様な区民へ寄り添い、 防災性・安全性のある バリアフリーな快適空間</b></p> <p data-bbox="80 508 689 811">誰でも(障がいの有無などによらず)使える施設であってほしい。そのため、「多世代、多様な区民への寄り添い」、「バリアフリー性」を抽出するとともに、関連する「開放的で快適な施設」を抽出する。また、庁舎の性質上、「防災性・安全性」も重要と考えられる。大事と考えるメッセージは1つに集約し、コンセプトを設定。</p>	<p data-bbox="743 358 1336 575"><b>①デジタルの力で利用者に寄り添った手続き</b> <b>②車でも徒歩でも来やすく機能的な建物</b> <b>③開放的で学びのある憩いの場</b></p> <p data-bbox="727 591 1342 815">バリアフリーやユニバーサルデザイン以外で、庁舎において付加的要素のうち特に訴えかけていきたいものを抽出した。デジタルによる手続きに適應できない区民にこそ手厚く対応するためにも、デジタル化で効率を高める必要がある。</p>	<p data-bbox="1452 401 1908 482"><b>来たくなる 来なくてもすむ でも来ちゃう庁舎</b></p> <p data-bbox="1373 508 1984 811">バリアフリー、ユニバーサルデザイン、降雨・降雪時の使い勝手、ワンストップ窓口など当たり前と思われることは、設計者に一任することによいと考えた。「行くも、行かないも自分の意志であり、わいわい賑やかに楽しみたい方も、ひとりでいたい方も快適に過ごせる場所」であるという意味を込めた。</p>
<p data-bbox="288 843 493 886"><b>Dグループ</b></p> <p data-bbox="134 915 642 1043"><b>訪れたいくなる庁舎 みんなが行くと笑っちゃう庁舎 安心できる安全な庁舎</b></p> <p data-bbox="80 1061 679 1325">①手続きなどの用事がなくても訪れたいくなるような庁舎であり、②来庁された方が快適で思わず笑ってしまい・笑顔になり、③区民のウェルビーイングを向上させる庁舎と認識されることで、災害時にも安心・信頼して利用される庁舎になる といった連続性が意識されている。</p>	<p data-bbox="934 843 1135 886"><b>Eグループ</b></p> <p data-bbox="880 915 1183 996"><b>強くてやさしい 『みんなみなみく』</b></p> <p data-bbox="727 1025 1342 1325">ハード面では防災性や駐車場などの利便性、砦のような堅牢性。ソフト面ではにぎわい、気軽さ、交流。その両面でプライバシー、安全、バリアフリー、安心などのキーワードを抽出した。これらを抽出した上で、強さと優しさを備えて誰もが過ごしやすい、訪れやすいという意味をキャッチコピーに込めた。</p>	<p data-bbox="1580 843 1781 886"><b>Fグループ</b></p> <p data-bbox="1508 951 1850 993"><b>快適・多機能・防災性</b></p> <p data-bbox="1373 1025 1984 1286">デジタル技術の活用による多様な区民への寄り添い、親切な配置や案内、駐車場の充実など利用者の使い勝手を考えた快適性と、にぎわいや活気があり様々な活動ができる多機能性、そして災害への備え・防災性。これらを落としきれない3つのコンセプトと考えた。</p>

# 基本方針案の導出

- ・ 第2回ワークショップを踏まえ、以下に示す基本方針案を導出しました。

## 基本方針案

### 1 多様な区民に寄り添う庁舎

- ・ デジタル技術を活用することにより、区役所へ行かなくてもよい選択ができる庁舎とする。
- ・ 来庁者に対しては、分かりやすくきめ細かい行政サービスを展開する庁舎とする。
- ・ 駅からの徒歩によるアクセス性を確保しつつ、駐車台数を必要十分に確保した庁舎とする。

### 2 強くてやさしく、安心・安全な庁舎

- ・ バリアフリー・ユニバーサルデザインを導入し、みんなが使いやすい庁舎とする。
- ・ 災害発生時の対応拠点として機能できるよう、安全性が高く防災性に優れた庁舎とする。
- ・ ゼロカーボンの実現に寄与するため、環境に配慮した庁舎とする。

### 3 区民が快適に憩える庁舎

- ・ 豊かな自然や美しい景観に調和した、南区らしさのある庁舎とする。
- ・ 区民の交流を促進し、新たな出会いや活力を生む庁舎とする。
- ・ 訪れた人が心地よく憩え、学べ、活動できるサードプレイスを備えた庁舎とする。

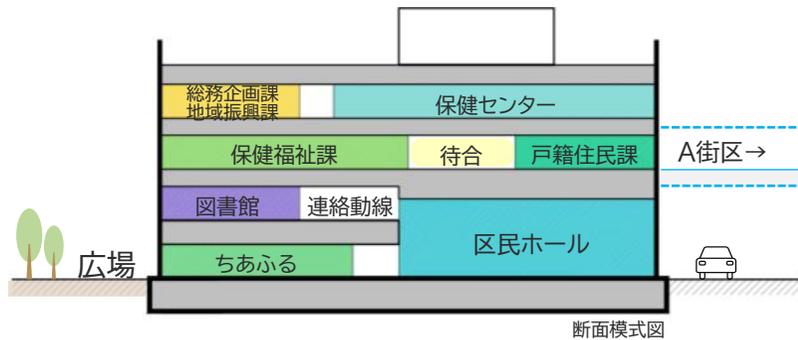
### 4 未来を見据えた多機能な庁舎

- ・ 多様な機能を複合化することにより、規模の合理化を図り、財政負担軽減に寄与する庁舎とする。
- ・ 職員が快適に勤務でき、生産性の向上や働き方改革に寄与する執務スペースを備えた庁舎とする。
- ・ 人口減少を見据え、将来的な変化に適応可能なフレキシビリティを備えた庁舎とする。

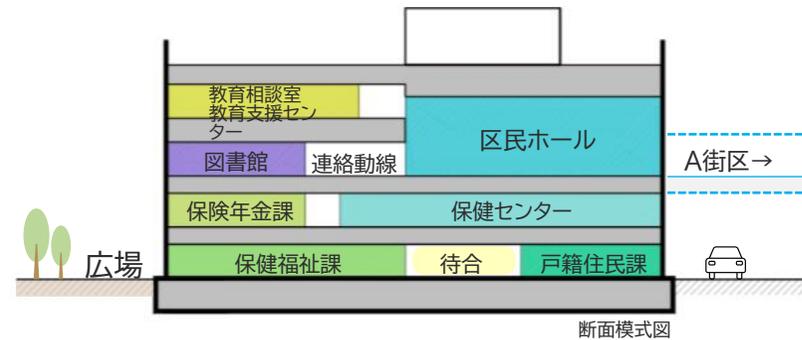
# 第3回ワークショップ

- 第3回は、2種類のフロア構成案を基に、それぞれに対して良かった点や気になった点について意見交換を実施しました。

【A案】 3・4階 区役所窓口  
1・2階 ホール等にぎわい



【B案】 3・4階 ホール等にぎわい  
1・2階 区役所窓口

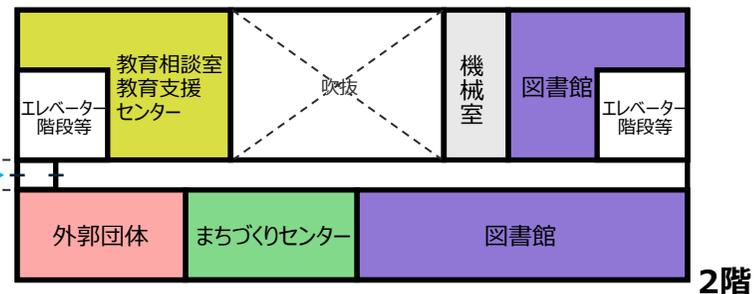
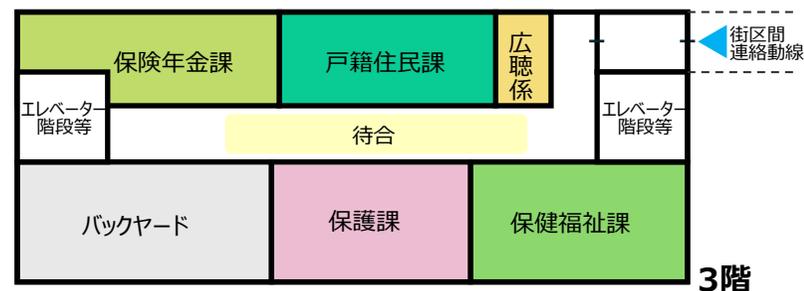


特に、基本方針案を踏まえて、下の3つの視点での議論をお願いします。

- 多様な区民に寄り添う庁舎 としての利便性  
ご意見の例) 体が不自由な来庁者の移動を考えると、〇〇の部分が…
- 強くてやさしく、安心・安全な庁舎 としての防災性  
ご意見の例) 災害時、避難所となることを想定すると、〇〇の部分が…
- 区民が快適に憩える庁舎 としてののにぎわいや交流  
ご意見の例) 広場やホールの有効活用を考えると、〇〇の部分が…

# ベースA案ゾーニングイメージ

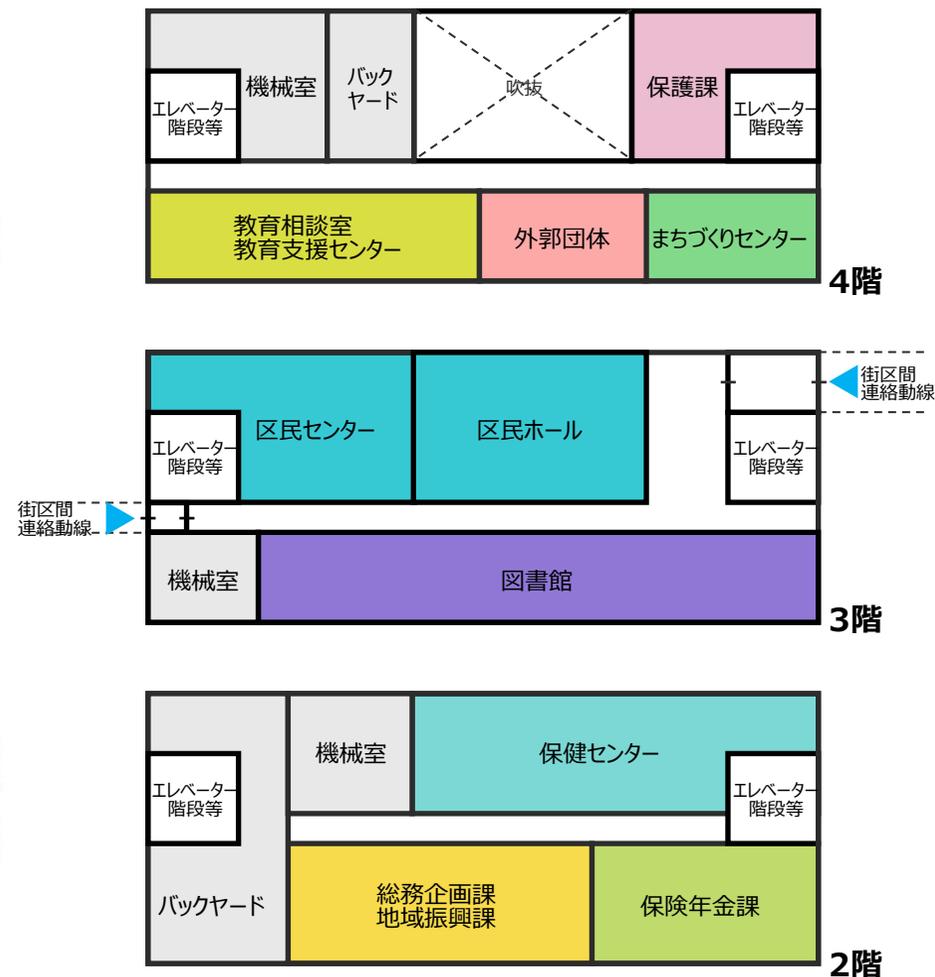
- ・ホール等を1・2階にしたA案



※この資料は今回WS用の設定であり、実際の計画は今後変更される可能性があります。

# ベースB案ゾーニングイメージ

- 区役所窓口等を1・2階にしたB案



※この資料は今回WS用の設定であり、実際の計画は今後変更される可能性があります。

# 第3回ワークショップ\_議論の整理

- 各案に対する意見を整理しました。

	良い点	気になった点
A案	<p>【1階 ホールや区民センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>複合庁舎の1階が明るいイメージ、賑わいや交流が生まれやすく、休日夜間も明るく防犯面で良い</li> <li>災害時の区民受け入れや物資運搬に有利</li> <li>騒音の観点から、区民ホールが1階が望ましい</li> <li>イベント時等の往来のスムーズ</li> <li>広場と一体的に活用しやすい</li> </ul> <p>【窓口や行政機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政窓口が同一フロアにあるのがよい</li> <li>デジタル化に伴う来庁者数の減少に鑑みると、窓口が3階にあることは妥当</li> </ul>	<p>【1階ホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水害対策は大丈夫か</li> </ul> <p>【窓口や行政機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者や子連れが訪れる窓口や保健センターが3・4階は適切か</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>連絡動線が同フロアを貫通せず、初見では構造がわかりづらい</li> <li>図書館が通路を隔てており、利用の制約になりかねない</li> <li>食堂・物販が北側に配置され、暗いことが懸念される</li> </ul>
B案	<p>【区民センターや図書館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A街区とつながる3階にあり賑わいとの関係性はよい</li> <li>区民センターと図書館が同フロアにあるのがよい</li> </ul> <p>【窓口や行政機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民票関係の手続きが1階でできる</li> <li>保健センターがアクセスのよい2階にある</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>連絡動線はわかりやすい</li> <li>食堂が広場に接しているのがよい</li> </ul>	<p>【窓口や行政機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>窓口が分散している</li> <li>職員の連携やセキュリティが懸念される</li> <li>区民ホールの下階への騒音が懸念される</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1階に窓口があるため、夜間が暗くなる</li> <li>1階に役所機能で入りにくい印象を与える</li> </ul>

# 第4回ワークショップ\_懸念事項の解消策

- 各案に対して指摘された懸念事項は、解消および緩和が可能と考えます。

	懸念事項	考え方・対応方針
A案	水害対策	必要な対策を行う(ハザードマップより水害の可能性は低い地域)。
	高齢者の窓口や保健センターが3・4階にあると不便	エレベータの台数や大きさを検討し設置する。A街区からの動線をバリアフリーに。
	連絡動線が同フロアを貫通せず、初見では構造がわかりづらい	わかりやすいサイン表示や視認性の高い館内レイアウトを導入する。
	図書館が通路を隔てており、利用の制約になりかねない	平面計画の工夫は可能。通路を隔てた場合も、共用部への図書の持ち出しを可能にしたり、利用者特性に応じた空間の使い分けとするなど、有効に活用する方法を検討する。
	食堂や物販は明るい南側に配置してほしい	入れ替えは可能。優先順位次第。
B案	窓口が分散。職員の連携やセキュリティに懸念	関係性が強い部署を出来るだけまとめて配置する。
	区民ホールの下階への騒音に懸念	平面プランでホール直下に居室が来ないように出来るだけ工夫する。2重床を採用する(コストアップ要因になり得る)。
	1階に窓口があるため、夜間が暗くなる。入りにくい印象を与える。	エントランスや照明のデザインで出来るだけ良い印象にする。

# 第4回ワークショップ\_フロア構成案のまとめ

- 基本方針案に基づく大切な3つの視点に沿って整理しました。

	判定	根拠
利便性の 観点	ややA案が 望ましい	<ul style="list-style-type: none"><li>• A案、B案ともに違ったメリットがある</li><li>• 一方で、B案で指摘されている気になった点(窓口やバックオフィスの執務効率、夜間の防犯面、区民ホールの下階への騒音)は庁舎としての機能性や市民サービスの質に直結する事項である</li></ul>
防災性の 観点	A案が望ましい	<ul style="list-style-type: none"><li>• A案では良い点が挙げられている</li></ul>
にぎわい・交流の 観点	ややA案が 望ましい	<ul style="list-style-type: none"><li>• A案、B案ともに違ったメリットがある</li><li>• A案は、複合庁舎の1Fに賑わい交流の場所があり、休日夜間も明るく防犯面もよい面が特に評価が高い</li></ul>

# その他施設整備に係る意見

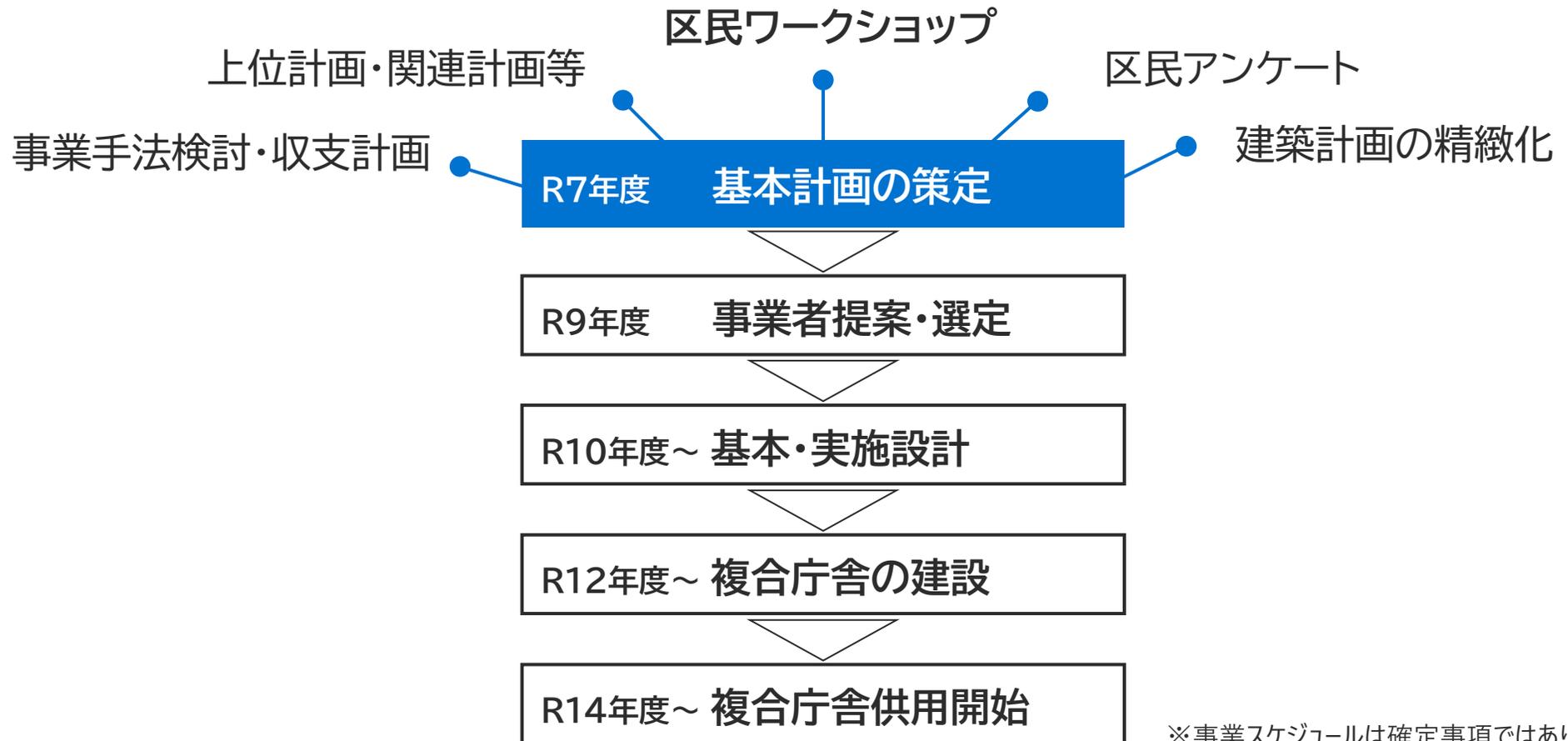
- 第3回、第4回ワークショップの施設整備に係る意見を整理しました。

## 気になった点やアイデア

- 出入口が複数箇所設定されることが望ましい
- メインエントランスや広場の使い方の工夫により人流の創出を考えてほしい
- メインエントランスに人が集まって活用できるようにするなどの工夫
- フリースペースや憩いの場、サードプレイスのようなものがほしい。広場を魅力的に活用してほしい
- 南区はアートのまちなので、アートギャラリーや個展などが開けるようなスペースがあればよいのではないかと
- 屋上を有効利用できれば望ましい
- 図書館はブックカフェのようにすると人が集まりやすい
- 区民ホールや窓口で待つ来館者が、図書館で待つことができると、利便性が高くなる
- 図書館は大人や小さい子連れなど利用者に応じたゾーン分けができるといい
- 図書館は1Fがいい
- 区民ホールのステージ設備の充実
- スペースごとに調整できるような空調計画
- バリアフリー性能の充実
- 駐車場、出入口、エレベータ、エスカレータの充実によるゆとりを持った安心安全な施設計画
- 将来的な窓口の扱いを施設計画と合わせて検討する必要がある
- プライバシーが必要な施設は、配置や動線にも配慮を
- まちづくりセンターの活動で区民センターを利用するので配置や動線に配慮してほしい
- 車路とちあふるが近い。安全対策が必要
- 庁舎利用者以外の駐車を防止できる駐車場の料金設定
- A街区からのまちなみの統一感(外観・景観)
- 東側に建物の“顔”をつくれなにか
- 植物など自然や、周辺環境との共生

# 今後のスケジュール

- 今回のワークショップで得られた成果を含めた検討結果を基に、令和7年度中に基本計画を策定する予定です。
- その後は、基本設計・実施設計を経て、複合庁舎が建設されることとなります。



※事業スケジュールは確定事項ではありません。